

抗 Glyoxalase I (GLO1)抗体、ラットモノクローナル (6F10)

商品コード	74-001
容量	100 µg
保存	-20℃
濃度	1.0 mg/ml
バッファー	PBS- with 50% glycerol
純度	ハイブリドーマ培養上清から種々のクロマトグラフィーを用いて精製した
抗原	リコンビナント GST-融合マウス glyoxalase I (全長)
アイソタイプ	ラット IgG2 b κ
反応性	ヒト、サル、マウス GLO1。他の種はテストしていない。
特記事項	N/A
アプリケーション	1. ウェスタンブロッティング (~x1/1000) 2. 免疫細胞化学 3. ELISA
背景	Glyoxalase I (GLO1) はメチルグリオキサルとグルタチオンから S-ラクトイルグルタチオンを生成させる酵素であり、解糖系の副産物である有害物質メチルグリオキサルを除去する働きをしている。 GLO1 は zinc metalloenzyme であり、バクテリアや酵母ではモノマーとして存在するが、ほ乳類ではホモダイマーであり、その配列はよく保存されている。ある種の癌において GLO1 の過剰発現が見られ、また、 GLO1 は不安症、自閉症、アルツハイマー病に関係があると言われている。
データリンク	UniProtKB Q9CPU0 (マウス)
関連商品	73-500 抗 ATF6 α 抗体, マウスモノクローナル (1-7)
文献	1. Chen F <i>et al</i> "Role for glyoxalase I in Alzheimer's disease." <i>Proc Natl Acad Sci USA</i> 101 : 7687–7692 (2004) PMID: 15128939 2. Junaid MA <i>et al</i> "Proteomic studies identified a single nucleotide polymorphism in glyoxalase I as autism susceptibility factor." <i>Am J Med Genet A</i> 131 : 11–17 (2004) PMID: 15386471 3. Hovatta I <i>et al</i> "Glyoxalase 1 and glutathione reductase 1 regulate anxiety in mice." <i>Nature</i> 438 : 662–666 (2005) PMID: 16244648
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	

画像: 74-001 抗 Glyoxalase I (GLO1)抗体、ラットモノクローナル (6F10)

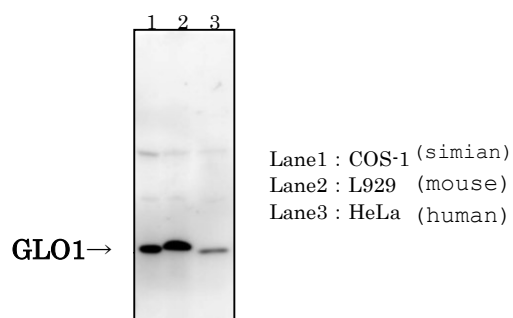


図 1 6F10 抗体を用いたウエスタンブロッティングによる GLO1 タンパク質の検出

サンプルは細胞全抽出液。マウス GLO1 は 27 kDa のバンドとして、ヒトとサルでは 29 kDa のバンドとして検出される。

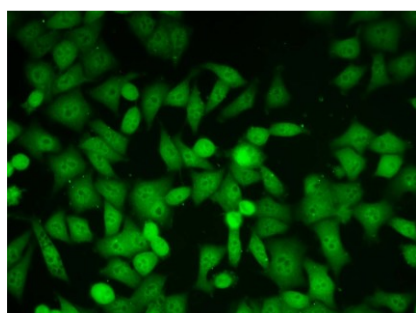


図 2 HeLa 細胞における 6F10 抗体による免疫蛍光染色